学校番号	405

令和2年度　大阪府立堺西高等学校　保健体育科

教科	体育	科目	スポーツⅠ	単位数	2	年次	2年次
使用教科書	現代保健体育(大修館)			副教材等		なし	

1．担当者からのメッセージ(学習方法等)

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。

・自他の運動を観察し分析することで興味・関心を高め運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう

・体育の授業を通じて運動する・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう

2．学習の到達目標

採点競技及び測定競技の専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展に関わることが出来る資質や能力を育てる。

3．学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断	c：運動の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる公正・協力・責任・参画などの態度を身につける。	知識を活用し、技能向上につなげる。自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組みを工夫できる。運動を継続したり体力や技能向上をするための計画を考えることが出来る。学習で得た成果を自ら発展させ実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。運動の合理的な実践を通じて種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身につける。仲間と協力して各種目を楽しむ。	運動の技能や名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方について具体的な方法を理解している。スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している
評価方法	受講態度の観察 ノート レポート　等	ノート レポート	技能観察 ノート　　等	ノート レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4．学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	集団行動	・集団行動 基本動作の習得 集団演技の習得	○	○		○	a:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	技能観察 受講態度の観察

	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	陸上競技	・競走・跳躍・投てき 各種目の計測 各種目の練習 短距離走・中距離走 走幅跳・やり投げ 各自の到達状況を記録会で 計測させることによって 確認する。	○ ○	○	○	○ ○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：やり投げでは，短い助走からやりを前方にまっすぐ投げること、走り幅跳びでは，スピードに乗った助走と力強い踏み切りから着地までの動きを滑らかにして跳ぶこと。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	技能観察 受講態度の観察
2	水泳	・水泳 背泳 バタフライ 泳法・ルールを習得する。	○	○	○	○		技能観察 受講態度の観察
	器械運動	・器械運動 マット運動 前転片足立ち・側方倒立回転 倒立回転1/4ひねり前向き立ち 倒立前転・伸膝前転 倒立経過伸膝前転 首跳ねおき前方倒立回転	○	○		○	a:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	技能観察 受講態度の観察
3	縄跳び	・縄跳び 単縄跳び 跳び種目 走種目 ダブルダッチ トリックの練習 トリックの発表	○		○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしているb:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：単縄跳びでは，各種目のポイントに対応して跳ぶこと。d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	技能観察 受講態度の観察 自己評価表作成